

新潟県流域下水道維持管理年報

平成 29 年 度
(2017年度)



公益財団法人 新潟県下水道公社

はじめに

公益財団法人新潟県下水道公社は、新潟県流域下水道施設の維持管理を主業務として昭和56年に設立されて以来、新潟県のご指導と流域関連市町村等のご協力により、流域下水道を効果的に機能させると共に、下水道をとりまく諸問題に取り組んで参りました。

当公社の設立目的は、「県民の皆様の健康的で快適な居住環境の向上」及び「公共用水域の水質の保全」に寄与し、「公衆衛生の向上」、「自然環境の保全・循環型社会の形成」に資することにあります。

また、当公社の存立のミッション(使命)については、①「適正な水質管理」、②「円滑かつ適正な汚泥処理」、③「維持管理業務の効率的執行」及び④「専門技術者の育成・確保」の四つと捉えており、ミッション達成に努め、住民生活に不可欠な基幹的公共施設である下水道をいかなる場合においても万全に維持することが、公社の目的を遂行する上で必要であると改めて認識しております。

当公社では、「県民の皆様への積極的な情報発信」として、下水道の日のイベント「よみがえる”みず”わくわくフェスタ」を、平成29年9月に新潟浄化センターで開催しました。このイベントも6回目の開催となり、各種イベントやアトラクションなどを行い約800名の県民の皆様から来場していただき、下水道知識の普及および啓発に努めました。また、市町村職員の下水道初級者向けに「下水道維持管理技術講習会」を平成29年7月に開催し、12団体23名の参加を頂き、下水処理場の維持管理について座学と現場実習を行いました。

新潟県の平成29年度の流域下水道は、信濃川下流流域下水道の新潟、新津、長岡浄化センター(中越流泥処理センターを含む)、魚野川流域下水道の六日町、堀之内浄化センター、阿賀野川流域下水道の新井郷川浄化センター及び西川流域下水道の西川浄化センターの4流域7浄化センターが稼働し、当公社がすべてを受託しました。

平成29年度の流域下水道においては、年間79,047,709m³の汚水処理を行いました。また、汚泥処理では、脱水ケーキ22,334t、乾燥汚泥4,821tが発生し、セメント原料や下水汚泥発酵肥料等で100%有効利用しました。

また、流域下水道7浄化センターにおいて、汚泥処理工程で嫌気性消化を行っており、汚泥をメタン発酵させバイオガス(消化ガス)として8,342,833m³を回収し、そのうち消化槽の加温用燃料として623,519m³、汚泥乾燥設備用燃料として2,266,117m³、消化ガス発電として4,231,330m³を有効利用(総量7,120,966m³)しました。これは温室効果ガスの二酸化炭素として、8,431tを削減したことになります。

この年報は、平成29年度に流域下水道7浄化センターと中越流泥処理センターの運転管理状況を記録し、今後の参考資料としてまとめたものであり、関係各位の業務の参考になれば幸いです。

平成30年7月

公益財団法人 新潟県下水道公社
理事長 岩澤弘和

新潟県流域下水道維持管理年報

目 次

I 会社の概要

1 沿 革	1
2 名 称	3
3 事務局所在地	3
4 支所所在地	3
5 設立目的	3
6 事 業	4
7 基本財産	4
8 組織及び職員配置図	5
9 分掌事務	6
10 平成28年度 正味財産増減計算書	7
11 各処理区の見学の状況	8
12 各処理区の現況	9
13 中越地区流域下水汚泥処理区図	10

II 新潟処理区

1 信濃川下流流域下水道(新潟処理区)計画図	13
2 新潟浄化センター全体配置図	15
3 処理設備フローシート	16
表-1 主要設備の概要	17
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	18
表-2 月別市町村流入水量	19
表-3 年度別市町村流入水量	19
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	19
5 水処理・汚泥処理状況	20
(1) 水質管理状況	20
(2) 汚泥管理状況	20
表-5 水処理状況	22

表-6	汚泥処理状況	28
表-7	汚泥等処分状況	30
表-8	精密試験(1)	32
表-9	精密試験(2)	34
表-10	脱水・乾燥汚泥溶出試験	36
表-11	脱水・乾燥汚泥含有試験	37
表-12	栄養塩類(窒素・リン)試験	38
表-13	消化ガス試験	40
6	放流先環境調査	41
(1)	調査方法	41
(2)	調査結果	41
表-14	放流先水質調査	42
表-15	放流先底質調査	42
7	機械・電気設備	43
(1)	設備の運転状況	43
表-16	主要設備の運転時間	44
表-17	電力使用量	46
表-18	燃料、上水等使用量	48
(2)	設備の故障状況	50
表-19	故障発生状況	50
表-20	設備の修繕・改良状況	54
(3)	設備の点検状況	57
表-21	委託点検	57
表-22	自主点検	58

III 新津処理区

1	信濃川下流流域下水道(新津処理区)計画図	63
2	新津浄化センター全体配置図	65
3	処理設備フローシート	66
表-1	主要設備の概要	67

4	面整備と流入水量及び普及率等の推移	68
	表-2 月別市町村流入水量	69
	表-3 年度別市町村流入水量	69
	表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	69
5	水処理・汚泥処理状況	70
	(1) 水質管理状況	70
	(2) 汚泥管理状況	71
	表-5 水処理状況	72
	表-6 汚泥処理状況	76
	表-7 汚泥等処分状況	78
	表-8 精密試験(1)	80
	表-9 精密試験(2)	82
	表-10 脱水・乾燥汚泥溶出試験	84
	表-11 脱水・乾燥汚泥含有試験	85
	表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	86
	表-13 消化ガス試験	86
6	放流先環境調査	88
	(1) 調査方法	88
	(2) 調査結果	88
	表-14 放流先水質調査	89
	表-15 放流先底質調査	89
7	機械・電気設備	90
	(1) 設備の運転状況	90
	表-16 主要設備の運転時間	92
	表-17 電力使用量	96
	表-18 燃料、上水等使用量	98
	(2) 設備の故障状況	100
	表-19 故障発生状況	100
	表-20 設備の修繕・改良状況	105
	(3) 設備の点検状況	108

表-21 委託点検	108
表-22 自主点検	109

IV 新井郷川処理区

1 阿賀野川流域下水道(新井郷川処理区)計画図	113
2 新井郷川浄化センター全体配置図	115
3 処理設備フローシート	116
表-1 主要設備の概要	117
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	118
表-2 月別市町村流入水量	119
表-3 年度別市町村流入水量	119
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	119
5 水処理・汚泥処理状況	120
(1) 水質管理状況	120
(2) 汚泥管理状況	120
表-5 水処理状況	122
表-6 汚泥処理状況	126
表-7 汚泥等処分状況	128
表-8 精密試験(1)	130
表-9 精密試験(2)	132
表-10 脱水・乾燥汚泥溶出試験	134
表-11 脱水・乾燥汚泥含有試験	135
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	136
表-13 消化ガス試験	136
6 放流先環境調査	138
(1) 調査方法	138
(2) 調査結果	138
表-14 放流先水質調査	139
表-15 放流先底質調査	139
7 機械・電気設備	140

(1) 設備の運転状況	140
表-16 主要設備の運転時間	142
表-17 電力使用量	146
表-18 燃料、上水等使用量	150
(2) 設備の故障状況	152
表-19 故障発生状況	152
表-20 設備の修繕・改良状況	156
(3) 設備の点検状況	159
表-21 委託点検	159
表-22 自主点検	160

V 西川処理区

1 西川流域下水道(西川処理区)計画図	163
2 西川浄化センター全体配置図	165
3 処理設備フローシート	166
表-1 主要設備の概要	167
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	170
表-2 月別市町村流入水量	171
表-3 年度別市町村流入水量	171
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	171
5 水処理・汚泥処理状況	172
(1) 水質管理状況	172
(2) 汚泥管理状況	172
表-5 水処理状況	174
表-6 汚泥処理状況	178
表-7 汚泥等処分状況	180
表-8 精密試験(1)	182
表-9 精密試験(2)	184
表-10 脱水・乾燥汚泥溶出試験	186
表-11 脱水・乾燥汚泥含有試験	187

表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	188
表-13 消化ガス試験	188
6 放流先環境調査	190
(1) 調査方法	190
(2) 調査結果	190
表-14 放流先水質調査.....	191
表-15 放流先底質調査.....	192
7 機械・電気設備.....	193
(1) 設備の運転状況.....	193
表-16 主要設備の運転時間.....	194
表-17 電力使用量.....	200
表-18 燃料、上水等使用量.....	208
(2) 設備の故障状況.....	210
表-19 故障発生状況.....	210
表-20 設備の修繕・改良状況.....	213
(3) 設備の点検状況.....	215
表-21 委託点検.....	215
表-22 自主点検.....	216

VI 長岡処理区

1 信濃川下流流域下水道(長岡処理区)計画図	223
2 長岡浄化センター全体配置図	225
3 処理設備フローシート	226
表-1 主要設備の概要.....	227
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移.....	228
表-2 月別市町村流入水量.....	229
表-3 年度別市町村流入水量	229
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	229
5 水処理・汚泥処理状況	230
(1) 水質管理状況.....	230

(2) 汚泥管理状況	231
表-5 水処理状況	232
表-6 汚泥処理状況	236
表-7 汚泥等処分状況	240
表-8 精密試験(1)	242
表-9 精密試験(2)	244
表-10 脱水・乾燥汚泥溶出試験	246
表-11 脱水・乾燥汚泥含有試験	247
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	248
表-13 消化ガス試験	248
6 放流先環境調査	250
(1) 調査方法	250
(2) 調査結果	250
表-14 放流先水質調査	251
表-15 放流先底質調査	251
7 機械・電気設備	252
(1) 設備の運転状況	252
表-16 主要設備の運転時間	254
表-17 電力使用量	256
表-18 燃料、上水等使用量	258
(2) 設備の故障状況	260
表-19 故障発生状況	260
表-20 設備の修繕・改良状況	263
(3) 設備の点検状況	265
表-21 委託点検	265
表-22 自主点検	266
VII 六日町処理区	
1 魚野川流域下水道(六日町処理区)計画図	269
2 六日町浄化センター全体配置図	271

3	処理設備フローシート	272
	表-1 主要設備の概要	273
4	面整備と流入水量及び普及率等の推移	274
	表-2 月別市町村流入水量	275
	表-3 年度別市町村流入水量	275
	表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	275
5	水処理・汚泥処理状況	276
(1)	水質管理状況	276
(2)	汚泥管理状況	276
	表-5 水処理状況	278
	表-6 汚泥処理状況	282
	表-7 汚泥等処分状況	284
	表-8 精密試験(1)	286
	表-9 精密試験(2)	288
	表-10 脱水・乾燥汚泥溶出試験	290
	表-11 脱水・乾燥汚泥含有試験	291
	表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	292
	表-13 消化ガス試験	292
6	放流先環境調査	294
(1)	調査方法	294
(2)	調査結果	294
	表-14 放流先水質調査	295
	表-15 放流先底質調査	295
7	機械・電気設備	296
(1)	設備の運転状況	296
	表-16 主要設備の運転時間	298
	表-17 電力使用量	300
	表-18 燃料、上水等使用量	302
(2)	設備の故障状況	304
	表-19 故障発生状況	304

表-20 設備の修繕・改良状況	306
(3) 設備の点検状況	308
表-21 委託点検	308
表-22 自主点検	309

VIII 堀之内処理区

1 魚野川流域下水道(堀之内処理区)計画図	313
2 堀之内浄化センター全体配置図	315
3 処理設備フローシート	316
表-1 主要設備の概要	317
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	318
表-2 月別市町村流入水量	319
表-3 年度別市町村流入水量	319
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	319
5 水処理・汚泥処理状況	320
(1) 水質管理状況	320
(2) 汚泥管理状況	321
表-5 水処理状況	322
表-6 汚泥処理状況	326
表-7 汚泥等処分状況	328
表-8 精密試験(1)	330
表-9 精密試験(2)	332
表-10 脱水・乾燥汚泥溶出試験	334
表-11 脱水・乾燥汚泥含有試験	335
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	336
表-13 消化ガス試験	336
6 放流先環境調査	338
(1) 調査方法	338
(2) 調査結果	338
表-14 放流先水質調査	339

表－15 放流先底質調査	339
7 機械・電気設備	340
(1) 設備の運転状況	340
表－16 主要設備の運転時間	342
表－17 電力使用量	344
表－18 燃料、上水等使用量	346
(2) 設備の故障状況	348
表－19 故障発生状況	348
表－20 設備の修繕・改良状況	351
(3) 設備の点検状況	353
表－21 委託点検	353
表－22 自主点検	354
IX 中越流泥処理センター	
1 中越地域流域下水汚泥処理事業	357
2 中越流泥処理センター全体配置図	358
3 処理設備フローシート	359
表－1 主要設備の概要	360
4 汚泥処理状況	361
表－2 汚泥処理状況	362
表－3 乾燥汚泥搬出状況	362
表－4 乾燥汚泥溶出試験	364
表－5 乾燥汚泥含有試験	365
5 機械・電気設備	366
表－6 主要設備の運転時間	366
表－7 電力使用量	368
表－8 燃料、上水等使用量	368
表－9 故障発生状況	370
表－10 設備の修繕・改良状況	371
表－11 委託点検	372

表-12 自主点検	372
-----------------	-----

X 資 料

1 汚泥の放射性物質測定結果	375
2 分析方法及び報告下限値	376
3 数値の取扱方法	378
4 用語解説	379

I 会社の概要

1 沿革

[公益財団法人新潟県下水道公社]

昭和56年 3月 4日	財団法人新潟県下水道公社設立者会議において発起人全員の賛同を得る
3月14日	財団法人新潟県下水道公社設立認可申請
4月 1日	財団法人新潟県下水道公社設立認可（新潟県指令監第1146号） 財団法人新潟県下水道公社設立
4月30日	財団法人新潟県下水道公社設立登記完了
昭和58年 3月31日	寄附行為の変更認可（新潟県指令監第271号）
昭和60年 4月 1日	寄附行為の変更認可（新潟県指令監第263号）
昭和61年 5月26日	財団法人新潟県下水道公社5周年記念式典挙行
昭和63年 3月31日	寄附行為の変更認可（新潟県指令監第1526号）
平成 2年 4月 1日	寄附行為の変更認可（新潟県指令監第78号）
平成 3年 5月29日	財団法人新潟県下水道公社10周年記念式典挙行
平成 4年 3月31日	寄附行為の変更認可（新潟県指令監第1286号）
平成 6年 4月 1日	下水道排水設備工事責任技術者認定登録事業開始
平成 7年 4月 1日	寄附行為の変更認可（新潟県指令監第27号）
平成 9年12月24日	寄附行為の変更認可（新潟県指令監第588号）
平成11年 4月 1日	寄附行為の変更認可（新潟県指令監第137号）
平成11年12月28日	寄附行為の変更認可（新潟県指令監第1520号）
平成23年11月30日	公益財団法人新潟県下水道公社への移行認定申請
平成24年 1月19日	新潟県公益認定等審議会から公益認定の答申（新潟県公益新第78号）
3月29日	公益財団法人新潟県下水道公社設立認定（新潟県下水第433号）
4月 1日	公益財団法人新潟県下水道公社設立
5月 1日	公益財団法人新潟県下水道公社設立登記完了

[新潟処理区]

昭和55年10月 1日	信濃川下流域下水道新潟処理区供用開始 新潟市（東部地区）通水開始
昭和56年 4月 1日	受託事業開始
10月23日	亀田町（現新潟市）通水開始
昭和59年10月 1日	横越村（現新潟市）通水開始

[新津処理区]

昭和56年 5月 1日	新津市（現新潟市）公共下水道運転管理業務受託 （流域下水道編入を前提に一部供用開始）
昭和58年 4月 1日	新津支所設置 信濃川下流域下水道新津処理区供用開始 受託事業開始
昭和60年 9月 1日	五泉市通水開始
昭和61年 8月 1日	小須戸町（現新潟市）通水開始
昭和63年 3月31日	村松町（現五泉市）通水開始
平成15年 1月15日	新津市（現新潟市）し尿受入施設供用開始

[新井郷川処理区]

平成10年 3月31日 阿賀野川流域下水道新井郷川処理区供用開始
新潟市（北部地区）、豊栄市（現新潟市）通水開始
平成10年 4月 1日 新井郷川支所設置
受託事業開始
平成12年 4月26日 聖籠町通水開始
平成14年10月 1日 新発田市通水開始
平成15年 4月 1日 豊浦町（現新発田市）通水開始
平成17年 3月31日 阿賀野市通水開始
平成17年 4月 1日 紫雲寺町（現新発田市）通水開始

[西川処理区]

平成14年 4月 1日 西川支所設置
受託事業開始
9月 1日 西川流域下水道西川処理区供用開始
新潟市、西川町（現新潟市）通水開始
平成16年10月 1日 巻町、味方村（現新潟市）通水開始
平成17年10月 1日 旧岩室村（現新潟市）通水開始
平成18年 3月15日 吉田町（現燕市）通水開始
平成18年10月 6日 旧分水町（現燕市）通水開始
平成19年 3月31日 旧月潟村、旧潟東村、旧中之口村（現新潟市）通水開始
平成25年 4月 1日 弥彦村通水開始

[長岡処理区]

昭和60年 4月 1日 長岡支所設置
受託事業開始
7月 1日 信濃川下流域下水道長岡処理区供用開始
長岡市（西部地区）通水開始
昭和62年 9月16日 越路町（現長岡市）通水開始
平成元年 5月18日 三島町（現長岡市）通水開始
平成 5年 3月31日 小千谷市通水開始
10月 1日 与板町（現長岡市）通水開始
平成 8年 3月31日 川口町（現長岡市）通水開始

[六日町処理区]

平成 2年 4月 1日 六日町支所設置
受託事業開始
8月 1日 魚野川流域下水道六日町処理区供用開始
六日町（現南魚沼市）通水開始
平成 4年 4月 1日 塩沢町（現南魚沼市）通水開始
平成30年 4月 1日 南魚沼市し尿等受入施設運転監視業務受託 供用開始

[堀之内処理区]

平成4年4月1日 堀之内支所設置
受託事業開始
8月1日 魚野川流域下水道堀之内処理区供用開始
堀之内町（現魚沼市）通水開始
平成5年6月1日 広神村（現魚沼市）通水開始
7月1日 小出町、湯之谷村（いずれも現魚沼市）通水開始

[国府川処理区]

平成7年4月1日 国府川支所設置
受託事業開始
7月1日 国府川流域下水道国府川処理区供用開始
佐和田町、真野町（いずれも現佐渡市）通水開始
平成9年12月1日 金井町（現佐渡市）通水開始
平成10年3月31日 畑野町（現佐渡市）通水開始
平成11年6月1日 新穂村（現佐渡市）通水開始
平成26年4月1日 新潟県から佐渡市へ移管
佐渡市より国府川浄化センター等運転監視保守業務を受託
平成27年3月31日 佐渡市国府川浄化センター等運転監視保守業務の受託終了
国府川支所廃止

2 名 称 公益財団法人新潟県下水道公社
(平成24年4月1日 公益財団法人新潟県下水道公社に移行)

3 事務局所在地 新潟市東区下山3丁目680番地 新潟浄化センター内

4 支所所在地

新津支所	新潟市秋葉区古田ノ内大野開2番地 新津浄化センター内
新井郷川支所	新潟市北区名目所1丁目167番地 新井郷川浄化センター内
西川支所	新潟市西区笠木339番地 西川浄化センター内
長岡支所	長岡市上柳町257番地3 長岡浄化センター内
六日町支所	南魚沼市五日町1967番地5 六日町浄化センター内
堀之内支所	魚沼市新道島364番地 堀之内浄化センター内

5 目的 (定款第3条)

「公社は、流域及び公共下水道等の維持管理をはじめ、下水道に関する調査・研究、下水道知識の普及・啓発等及び下水道排水設備工事責任技術者の認定・登録を行うことにより、県民の健

康的で快適な居住環境の向上及び公共用水域の水質の保全に寄与し、もって公衆衛生の向上及び自然環境の保全・循環型社会の形成に資することを目的とする。」

6 事業（定款第4条）

- (1) 流域及び公共下水道等の維持管理
- (2) 地方公共団体の実施する下水道事業に対する協力・支援
- (3) 下水道処理技術等に関する調査・研究
- (4) 下水道技術者の育成
- (5) 県民に対する下水道知識の普及・啓発
- (6) 下水道排水設備工事責任技術者の認定、登録
- (7) その他前条の目的を達成するために必要な事業

7 基本財産（出捐金） 70,100千円

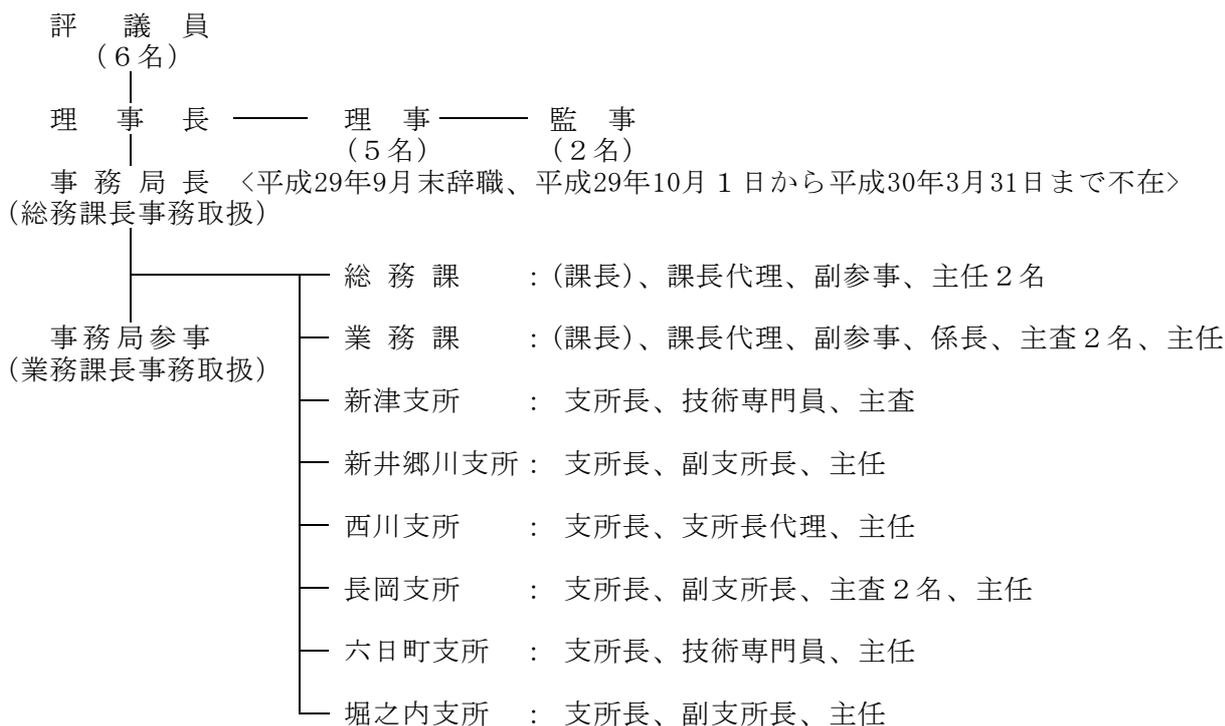
新潟県 34,800千円

市町村 35,300千円

(市町村の内訳)

新潟処理区	新潟市	4,369千円	亀田町(現新潟市)	1,207千円
	横越町(現新潟市)	555千円		
新津処理区	新津市(現新潟市)	1,195千円	五泉市	1,388千円
	村松町(現五泉市)	725千円	小須戸町(現新潟市)	561千円
新井郷川処理区	新潟市	656千円	新発田市	1,364千円
	豊栄市(現新潟市)	1,102千円	京ヶ瀬村(現阿賀野市)	530千円
	水原町(現阿賀野市)	686千円	笹神村(現阿賀野市)	525千円
	聖籠町	890千円	豊浦町(現新発田市)	509千円
	紫雲寺町(現新発田市)	438千円		
西川処理区	新潟市	1,001千円	西川町(現新潟市)	566千円
	巻町(現新潟市)	766千円	吉田町(現燕市)	810千円
	分水町(現燕市)	627千円	岩室村(現新潟市)	549千円
	味方村(現新潟市)	486千円	潟東村(現新潟市)	494千円
	月潟村(現新潟市)	491千円	中之口村(現新潟市)	510千円
	弥彦村	500千円		
長岡処理区	長岡市	1,988千円	小千谷市	1,335千円
	越路町(現長岡市)	708千円	三島町(現長岡市)	474千円
	与板町(現長岡市)	495千円	川口町(現長岡市)	500千円
六日町処理区	六日町(現南魚沼市)	870千円	塩沢町(現南魚沼市)	730千円
堀之内処理区	堀之内町(現魚沼市)	560千円	小出町(現魚沼市)	642千円
	湯之谷村(現魚沼市)	519千円	広神村(現魚沼市)	479千円
旧国府川処理区	佐和田町(現佐渡市)	559千円	金井町(現佐渡市)	501千円
	新穂村(現佐渡市)	471千円	畑野町(現佐渡市)	475千円
	真野町(現佐渡市)	494千円		

8 組織及び職員配置図 (平成30年3月31日現在)



項目	事務	技 術				合計	項目	事務	技 術				合計
		土木	化学	電気	機械				土木	化学	電気	機械	
総務課	4					4	西川支所			1	1	1	3
総務課長							支所長				1		1
課長代理	1					1	支所長代理					1	1
副参事	1					1	主 任			1			1
主 任	2					2	長岡支所			3	1	1	5
業務課			3	1	3	7	支所長				1		1
業務課長						1	副支所長			1			1
課長代理						1	主 査			1		1	2
副参事						1	主 任			1			1
係 長			1			1	六日町支所			1	1	1	3
主 査			1	1		2	支所長			1			1
主 任			1			1	技術専門員					1	1
新津支所			1	1	1	3	主 任				1		1
支所長			1			1	堀之内支所			1	1	1	3
技術専門員				1		1	支所長				1		1
主 査					1	1	副支所長			1			1
新井郷川支所			1	1	1	3	主 任					1	1
支所長			1			1							
副支所長				1		1							
主 任					1	1							

* 事務局長は、総務課長の事務取扱い、事務局参事は、業務課長の事務取扱い

* 平成29年10月1日から平成30年3月31日の間は、理事長が事務局長の業務を兼務、事務局参事が総務課長の業務を兼務

9 分掌事務

総務課

- (1) 定款その他諸規程の制定改廃に関する事項
- (2) 評議員会、理事会及びその他の会議に関する事項
- (3) 職員の人事、給与、旅費及び福利厚生に関する事項
- (4) 予算、決算及び経理に関する事項
- (5) 事業計画及び実施に関する事項
- (6) 公印及び文書に関する事項
- (7) 資産、物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (8) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項
- (9) 関係機関との連絡調整に関する事項
- (10) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項
- (11) 下水道排水設備工事責任技術者認定、登録等に関する事項
- (12) 支所に関する事項
- (13) 他課の所属に属さない事項

業務課

- (1) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項（総務課関係を除く）
- (2) 物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (3) 運転・維持管理技術の総括に関する事項
- (4) 地方公共団体の実施する下水道事業に対する協力・支援に関する事項
- (5) 下水道処理技術等の調査・研究に関する事項
- (6) 下水道技術者の育成及び研修に関する事項
- (7) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項（総務課関係を除く）
- (8) 支所に関する事項（総務課関係を除く）
- (9) 各種届出に関する事項

新津、新井郷川、西川、長岡、六日町及び堀之内支所

- (1) 公印及び文書に関する事項
- (2) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項（総務課及び業務課関係を除く）
- (3) 物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (4) 下水道処理技術等の調査・研究に関する事項
- (5) 下水道技術者の養成及び研修に関する事項
- (6) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項（総務課関係を除く）
- (7) 各種届出に関する事項

10 平成29年度 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	102,291	122,682	△ 20,391
基本財産受取利息	102,291	122,682	△ 20,391
特定資産運用益	20,562	37,624	△ 17,062
特定資産受取利息	20,562	37,624	△ 17,062
事業収益	3,031,227,821	2,898,328,394	132,899,427
新潟処理区運転維持管理事業収益	587,965,454	590,516,151	△ 2,550,697
新津処理区運転維持管理事業収益	405,006,949	386,121,767	18,885,182
新井郷川処理区運転維持管理事業収益	549,907,649	463,948,888	85,958,761
西川処理区運転維持管理事業収益	414,308,547	390,994,562	23,313,985
長岡処理区運転維持管理事業収益	368,882,028	355,190,890	13,691,138
六日町処理区運転維持管理事業収益	221,627,465	255,584,053	△ 33,956,588
堀之内処理区運転維持管理事業収益	260,214,450	236,291,479	23,922,971
中越泥処理センター運転維持管理事業収益	216,745,639	210,416,364	6,329,275
公共下水道運転維持管理事業収益	6,569,640	9,264,240	△ 2,694,600
新潟市新津地区し尿受入施設運転管理	6,569,640	9,264,240	△ 2,694,600
手数料収益	6,016,000	15,764,000	△ 9,748,000
下水道排水設備工事責任技術者認定登録事業収益	6,016,000	15,764,000	△ 9,748,000
雑収益	8,161,775	6,796,561	1,365,214
受取利息	22,133	26,378	△ 4,245
雑収益	8,139,642	6,770,183	1,369,459
経常収益計	3,045,528,449	2,921,049,261	124,479,188
(2) 経常費用			
①事業費	3,026,073,993	2,900,360,090	125,713,903
役員報酬	1,206,240	1,205,280	960
役員手当	506,669	499,003	7,666
給料	129,067,374	127,595,011	1,472,363
職員手当	74,420,470	72,661,518	1,758,952
退職給付費用	12,939,450	18,075,283	△ 5,135,833
共済費	33,418,483	32,604,901	813,582
貸金	17,751,446	17,372,275	379,171
旅費	2,799,275	2,964,931	△ 165,656
報償費	89,096	0	89,096
需用費	1,007,265,102	956,712,460	50,552,642
役務費	13,961,144	15,357,472	△ 1,396,328
委託料	1,697,664,186	1,602,613,548	95,050,638
使用料及び賃借料	3,636,961	4,180,040	△ 543,079
原材料費	8,700	234,792	△ 226,092
備品購入費	13,808,063	14,651,550	△ 843,487
負担金、補助及び交付金	800,739	742,186	58,553
公課費	16,360,155	32,519,400	△ 16,159,245
減価償却費	370,440	370,440	0
②管理費	15,082,538	17,523,357	△ 2,440,819
役員報酬	5,124,960	5,121,120	3,840
役員手当	2,026,671	1,996,014	30,657
給料	3,162,030	5,027,400	△ 1,865,370
職員手当	1,620,149	2,551,392	△ 931,243
共済費	1,759,475	2,123,419	△ 363,944
貸金	0	143,520	△ 143,520
旅費	37,576	36,874	702
需用費	13,322	27,384	△ 14,062
役務費	11,450	19,014	△ 7,564
委託料	64,800	6,480	58,320
使用料及び賃借料	40,920	41,200	△ 280
負担金、補助及び交付金	429,540	429,540	0
公課費	791,645	0	791,645
経常費用計	3,041,156,531	2,917,883,447	123,273,084

科 目	当年度	前年度	増 減
評価損益等調整前当期経常増減額	4,371,918	3,165,814	1,206,104
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,371,918	3,165,814	1,206,104
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	4,371,918	3,165,814	1,206,104
一般正味財産期首残高	75,127,214	71,961,400	3,165,814
一般正味財産期末残高	79,499,132	75,127,214	4,371,918
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	102,291	122,682	△ 20,391
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 102,291	△ 122,682	20,391
基本財産評価益			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	70,100,000	70,100,000	0
指定正味財産期末残高	70,100,000	70,100,000	0
III 正味財産期末残高	149,599,132	145,227,214	4,371,918

1 1 各処理区の見学の状況

平成29年度 施設見学者の状況

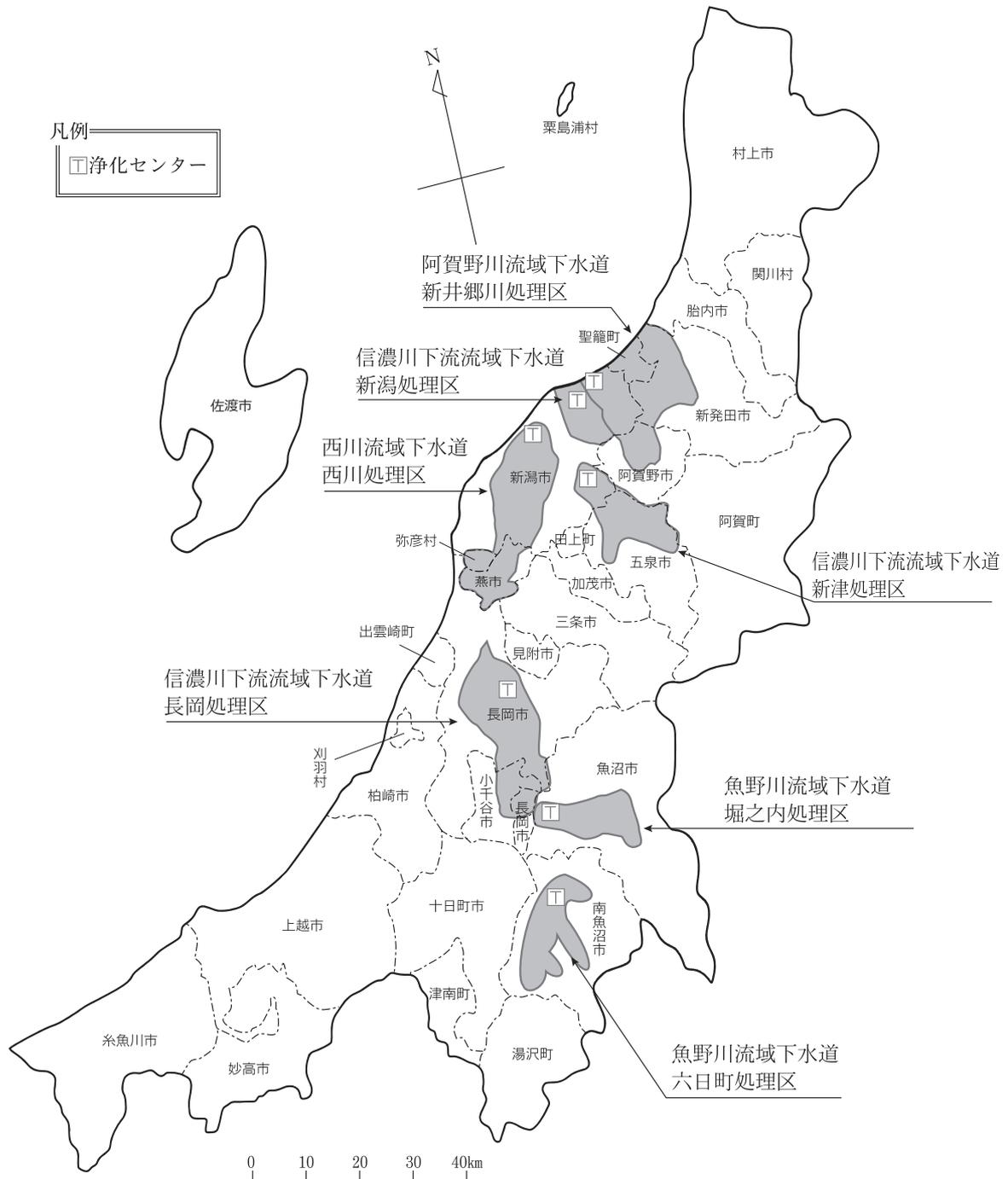
(単位:人)

区分 浄化センター	総 数	内 訳		
		一 般	学校関係	官公署関係
新 潟	5 0 8 (11)	6 5 (3)	4 3 4 (5)	9 (3)
新 津	6 4 8 (15)	0 (0)	6 3 5 (13)	1 3 (2)
新井郷川	5 1 3 (14)	7 0 (3)	4 3 8 (10)	5 (1)
西 川	3 9 9 (14)	9 (1)	3 1 9 (8)	7 1 (5)
長 岡	4 6 7 (15)	6 3 (4)	3 8 1 (9)	2 3 (2)
六 日 町	1 4 2 (6)	2 4 (1)	1 1 8 (5)	0 (0)
堀 之 内	3 0 1 (10)	7 5 (3)	2 1 3 (5)	1 3 (2)
本 年 度 計	2,9 7 8 (85)	3 0 6 (15)	2,5 3 8 (55)	1 3 4 (15)
前 年 度 計	2,7 2 5 (79)	1 4 9 (11)	2,3 8 1 (46)	1 9 5 (22)

注1 () は団体数

12 各処理区の現況（平成30年3月末現在）

浄化センター位置図



13 中越地区流域下水污泥处理区图

